



日本共産党 高知県議会 活動報告ニュース 県本部 柏室 823-9524 高知市丸の内 1-2-20 2020.10.4
 目 録 872-9324 高知市福相町 1475-3 No. 659



衆議院四国ブロック比例予定候補者を発表

9月23日、県政記者会において、来る衆議院選挙での四国ブロック比例代表予定候補者を発表する記者会見を日本共産党高知県委員会が行いました。
 政党内閣委員、比例代表選挙に、すでに候補者として発表している白川ようすけさんに加え、中根耕作さん(39才)が同席し自らの決意を述べました。実は、私(中根佐知)の長男。法律家をめざしていましたが、4年前に社会を愛するこころをこめ結ぶ仕事をするとうまくいかなかった(中根佐知)が、日本の未来のために、若い力のある、社会をよりよくなしたい思いは、みなぎっています。

高知県でも「妊産婦医療費助成制度」を

高知県産婦人科医学会も賛同声明
 高知県産婦人科医学会が中心となり、妊産婦医療費助成制度の創設をめぐる県議会への清願署名活動がとりまわっています。
 新型コロナウイルス感染症に対し、一般的には妊婦はハイリスクグループとされ、リスクを考慮すれば、手厚い医療をととのえていくことが、少子化対策としても重要な課題です。
 すでに、若手・若木、茨城、富山の4県では、県内全市町村を対象に、様々な形で助成制度が実施され、(高知県は市町村では、疾病や産科科目による制限のない助成制度も実施されています。
 この署名に賛同する県産婦人科医学会の声明には「特殊な環境にある妊産婦は、新型コロナウイルス感染症に対して精神的に大きな不安や状況下に生活し、ストレスも多くの産科以外の疾患にかかる傾向も向いて考えられ精神的経済的負担は大きくなる」として、
 ぜひ実現をしたいと思います。

てくてく歩記 (656)

県議会開会日、「こころ」比例代表選挙に出る中根さちは「親せきですか」ときかれ、「はい。長男です」と。「若い人にかまわれないですか」「ちよつとした! 耕作さんと」などなど! たくは声をかけていただきました。いや、和自身からドキドキするが...などと思いつつ、大変な助言をいろいろ、苦しい若い世代の人々といっしょに政治をやる力を発揮してほしいと、安部政治をひきづるカラー(色)は、この娘の声をいっしょにあげていきたいと思います。

ごあんない

第22回 うち女性団体ネットワーク
 学習と交流会
 (10月4日(日) 13:00-16:30)
 ソール「3階 大会議室」
 基調講演
 現代のシニアと女性の状況
 高知大 地域協働学 部
 佐藤 洋子 さん